

医工連携イノベーション推進事業（開発・事業化事業）  
中間評価結果

1. 補助事業課題名 : 振動を利用した窄刺吸引細胞診デバイスに関する研究開発
2. 補助事業代表者氏名（所属） : 桂 知伸（山一精工株式会社）
3. 中間評価結果 : 継続

<評価コメント>

概ね計画通りに進捗しており、機器の小型化、振動の利用、操作性の容易性など競合製品との差別化も出来ている点は評価できる。販売承認取得へのハードルは低いと思われ、早期の製品化が望まれる。

今後は、販売戦略に影響する保険適用の想定を明確にするため、現段階から厚生労働省等へ相談することが重要と考える。

以上